



## 名古屋大学 大学院生命農学研究科・農学部

科学技術振興機構(JST)日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)の支援により、アジアの国々から大学生・大学院生が本研究科を訪問し、科学技術体験や実地研修をしました。



(写真1) タイ・カンボジア学生らの醸造工場見学



(写真3)  
中国・西南林業大学大学院生、引率教員、研究科長、副研究科長、関係者らとの集合写真



(写真4)  
西南林業大学生らへの実験実習講義



(写真2) タイ・カンボジア学生実地研修お別れ会での松尾総長による挨拶



(写真5)  
建材メーカー工場見学で撮られた西南林業大学生らと従業員らとの集合写真

「さくらサイエンスプラン(SSP)」は、産学官の連携による学術振興機構(JST)日本・アジア青少年サイエンス交流事業であり、2014年に実施が開始されました。これまでに約26,000人の若者がアジア諸国(現在、ラテンアメリカ諸国も追加)から日本に招かれ、日本の科学技術の体験や研修を受けています[<https://ssp.jst.go.jp/outline/index.html>]。生命農学研究科では過去5年間(2014年度-2018年度)で15件の申請プランが採択され、タイ、カンボジア、ミャンマー、中国、インドネシア、フィリピンの学生や若手研究者たちがプログラムに参加しました。\* 2019年度は以下の3件の体験・研修プログラムが実施済みあるいは現在予定されています。(1)カセサート大学(タイ)および王立農業大学(カンボジア)、学生10名、期間6月8日-16日(写真1、2)、(2)西南林業大学(中国)、学生10名、期間9月8日-14日(写真3-5)、(3)ジャダプール大学(インド)、学生10名、期間2020年1月26日-2月1日(予定)。SSPに参加した大学生・大学院生らが刺激を受け、近い将来、本研究科に留学を希望する動機付けとなることが期待されます。( \* 次ページの計画一覧表参照)

生命農学研究科における(JST)日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン、SSP)実施状況\*1

年度	国名	大学名	学生/大学院生 人数	教員・研究者 人数*2	実施期間	コース*3	交流計画のテーマ
2014	タイ王国	カセサート大学、チュロンコン大学、チェンマイ大学、モンクット王工科大学ラートクラバン校	10	1	2014/11/17-23	A	先端農業工学を肌で感じる～農学と工学のクロスオーバー～タイの大学生・大学院生を対象とした1週間の体感プログラム
	中華人民共和国	山東大学	2	1	2015/1/20-2/2	B	先進的実験技術および実験の概念の学習および交流
2015	タイ王国 カンボジア王国	カセサート大学 王立農業大学	10	1	2015/8/1-9	A	日本の農産物・海産物の食品加工技術と流通についてなどを学習 カンボジアとタイの農業を学ぶ学生が来日して共同研究を実施
	ミャンマー連邦共和国	ヤンゴン大学	1	10	2015/11/11-23	B	先端生命科学技術を用いたアジア生物資源の多様性と有用性の共同研究
	タイ王国	カセサート大学、チュロンコン大学、チェンマイ大学、モンクット王工科大学ラートクラバン校、ラチャモンコン工科大学イサーン校	10	1	2015/11/16-22	A	先端農業工学を肌で感じる～農学と工学のクロスオーバー～
2016	タイ王国 カンボジア王国	カセサート大学 王立農業大学	10	1	2016/7/30-8/7	A	農学分野におけるタイおよびカンボジアからの学生受入れ研修
	タイ王国	カセサート大学、チュロンコン大学、チェンマイ大学、モンクット王工科大学ラートクラバン校、ラチャモンコン工科大学イサーン校	10	1	2016/12/12-17	A	先端農業工学を肌で感じる～農学と工学のクロスオーバー～
2017	タイ王国 カンボジア王国	カセサート大学 王立農業大学	10	1	2017/7/29-8/6	A	農学分野におけるタイおよびカンボジアからの学生受入れ研修
	中華人民共和国	中国農業大学	3	1	2017/12/3-15	B	日中共同で取り組む未開拓農業工学研究
	インドネシア共和国	ガジャマダ大学	10	1	2017/11/20-26	A	最先端木質科学を肌で感じる1週間
	フィリピン共和国	アテネオ・デ・マニラ大学	9	1	2018/1/23-2/1	A	水銀等重金属や有害有機物の汚染問題に対する先端的取り組みと対策
2018	タイ王国 カンボジア王国	カセサート大学 王立農業大学	10	2	2018/6/2-8/6/10	A	農学分野におけるタイおよびカンボジアからの学生受入れ研修
	中華人民共和国	中国農業大学 北京林業大学	15	2	2018/11/25-12/1	A	日中で築く農林最先端技術の架け橋
	中華人民共和国	中国農業大学	3	1	2018/8/26-9/1	A	日本の未来型園芸産業を基盤とした日中共同研究の展開
	インドネシア共和国	ガジャマダ大学	10	1	2019/1/28-2/3	A	最先端木質科学を肌で感じる1週間。インドネシアの大学生・大学院生を対象とした1週間の体感プログラム
2019	タイ王国 カンボジア王国	カセサート大学 王立農業大学	10	2	2019/6/8-16	C	農学分野におけるタイおよびカンボジアからの学生受入れ研修
	中華人民共和国	西南林業大学	10	1	2019/9/8-14	A	日中で築く最先端木質科学研究の架け橋
	インド共和国	ジャダプール大学	10	1	2020/1/26-2/1(予定)	A	日印で築く農林最先端技術の架け橋

\*1 生命農学研究科教員が申請した計画書について掲載。他部局申請により本研究科を訪問した例もあるが非掲載。報告書はJSTのSSPホームページで閲覧可能（<https://ssp.jst.go.jp/report/nendo.html>）。

\*2 SSP支援を受け引率者として同行した教員、研究者(A、Cコース)および共同研究者等(Bコース)。

\*3 A. 科学技術体験コース（2015年度以前は科学技術交流活動コース）、 B. 共同研究活動コース、 C. 科学技術研修コース